

# 入園案内



堺市立宮園こども園

# 1、宮園こども園の概要

当こども園は、昭和42年八田荘団地の建設に伴い、校区及び周辺住民の福祉のための保育所設置計画が進められ、昭和45年5月定員90名（2歳から※現在は生後57日目から）で、堺市立23番目の保育所として開設されました。

運動場を中央に【コの字形】に平屋建ての園舎が建ち、どの保育室からもすぐに運動場に出られ、戸外遊びが十分にでき、年齢の異なる友だちとも交流しやすい環境です。

開設当時は堺市の南東部に位置していましたが、泉北ニュータウンが計画・整備されるに伴い、泉北高速鉄道や泉北一号線道路が開通し、深井駅を擁する当地周辺は住宅、商業の開発が進み人口も増えていきました。地域の発展に伴い、自然に囲まれてのどかだった田園風景も様変わりし、現在は堺市のほぼ中央位置に当たり、大型店舗やマンションが建ち並ぶ交通量の多い地域となっています。しかし、通りから一歩広い団地の中に入ると、木々も多く静かで大きなグラウンドもあり、地域の方からも見守られながら、自然に親しめ、のびのびと育つことができる、こどもたちにとって適した良い環境となっています。

平成29年度4月より保育所から幼保連携型認定こども園となっています。

- ・ 所在地・・・堺市中区宮園町2-13  
TEL 072-278-3100  
FAX 072-278-0149
- ・ 開設年月日・・・昭和45年5月16日
- ・ 定員・・・161名（1号認定のこどもを含む）
- ・ クラス構成

年齢	クラス名	年齢	クラス名
0歳	ひよこ組	3歳	ぱんだ組
1歳	うさぎ組	4歳	くま組
	りす組		きりん組
2歳	ぺんぎん組	5歳	ぞう組
	こあら組		らいおん組

- ・ 職員構成

園長
副園長
主任保育教諭
主任保育教諭(家庭支援担当)
看護師
栄養士
保育教諭
朝夕保育教諭
調理員
用務職員
事務職員

※ 職員の数人は年度ごとの入園児数により配置されます。

## ◎ 教育・保育理念

- ・ 自分も友達も大切にする心の育成
- ・ 学びの芽の育成
- ・ 自ら挑戦しようとする意欲の育成

## ◎ 教育・保育目標

- ・ 自分や友達の良さや違いを認め、一緒に生活したり遊んだりする。
- ・ 好奇心や探求心を持ち夢中になって遊びを楽しみ、自分なりの方法で表現する。
- ・ 自己肯定感が形成され、それを土台にしていろいろなこと挑戦し粘り強く取り組む。

## ◎ 園の重点項目

『保護者とともに、一人一人のこどもの人権を尊重し、こどもが主体となり夢中になって遊ぶことを大切にした教育・保育を行います。』

## ◎ 教育・保育を行ううえで大切にしていること

- ・ **一人一人の人権を大切に** 「わたしもだいじ、あなたもだいじ。みーんなだいじ」  
「みんなちがってみんないい」  
ありのままの姿を受容し、気持ちに寄り添い、応答的な関わりを通してこどもが愛されていると実感し、自己肯定感（自尊感情）や人への信頼感を育てます。それらを土台にしながらかつちとの関わりを通してみんなの中の自分に気づき、違いを認め合い、お互いを尊重する「人権を大切にする心」を育てます。また性別による固定的なとらえ方や役割分業をせず、ジェンダー平等の意識を持ちながら関わります。
- ・ **生活の中で“安心”を大切に** 「ありのままの自分で過ごせるこども園」  
職員みんながこどもに優しく話しかけ、あたたかく関わり、「こどもにとって」の視点で話しあい、協力しながらこどもが日々安心して自分らしく生活できるようにします。  
安心して生活する中で、健康で安全な生活に必要な習慣を身に付けていくようにします。  
集中して遊ぶ場とくつろぐ場との調和がとれるように環境を整えます。
- ・ **一人一人が夢中になって遊ぶために**  
「『みたい』『しりたい』『やってみたい』『なんでかな』と感じ主体的に遊ぶ」  
一人一人の好奇心・探求心が発揮できるようなワクワク、ドキドキできる環境を整え、こどもが主体的に夢中になって遊べるようにします。その中で持続力や集中力を養い、成功体験と共に失敗体験も学び、あきらめないで取り組む力を育成します。
- ・ **人との関わりを大切に** 「仲間をくぐってともに育つ」  
大人との安定した信頼関係を土台に、年齢や発達に応じたこども同士の関わりが広がるようにします。一緒に遊ぶ中で自分の思いを言葉や仕草などの様々な方法で伝え、また、相手の思いを理解しようとする中で「友達といると楽しい、一緒に遊んだらおもしろい」と感じ、問題が起これば話し合いをするなどの経験を通して相手と折り合いをつけていく力を養います。また、異年齢による交流や一緒に遊ぶ経験を大切に、年齢のちがう園児の多様な考え方や姿に触れ、憧れや思いやりの気持ちが育つようにします。
- ・ **多様性を認めあえるように** 「互いの個性を尊重する気持ちを育てる」  
障害や家庭的な支援、性的マイノリティなど配慮が必要なこどもそれぞれが認められ、安心して過ごせるよう日々の生活や取り組みの中で適切な配慮をし、環境を整えます。  
外国にルーツを持つこどもの国の様々な生活習慣や文化・考え方に違いがあることを知り、その国の遊びや歌に取り組むなどお互いを尊重する気持ちを育てます。

### ・生活や遊びの中で、総合的な教育・保育を「発達に応じ6年間を見通した教育・保育」

「五感を活用した体験」「自然に触れ関わる体験」「体を十分動かす体験」など実体験を大切にし、こどもが主体的に様々なことが経験できるようにします。各年齢の発達やこどもの興味に応じその時必要な保育内容を計画的、継続的に行い総合的な教育・保育を保障します。

日々の生活を大事にし、その積み重ねが行事に生かされるよう、行事の持つ意味やねらい、発達に応じているか、実施方法等を職員で検討し、こどもが主体的に参加できるよう取り組みます。

### ・小学校への接続を視野にいれて「こども園でつけた力を小学校へつなぐ」

園児と小学校児童との有意義な交流の機会を設け、就学に期待が持てるようにします。

一人一人のこどもが、園でつけた力を小学校での新しい生活で発揮できるように育ちを丁寧につなぎます。

保育教諭と小学校教員との意見交換や実践交流、合同の研究の機会を設けるなどしてこどもの発達と学びの連続性に留意し、相互理解を図りながら連携します。

### ・園児の保護者とともに「保護者の子育てを支え寄り添う」

様々な家庭状況や一人一人の保護者の思いを理解し、『こどもを真ん中に共に子育てしていく』という考えのもと丁寧に話をし、コミュニケーションをとりながら信頼関係を築きます。

保護者のこどもへの思いや考え方を尊重し、教育・保育の専門職としての知識や技能を生かした具体的な関わり方を示して、保護者が自己決定して子育て力を向上できるように、また、親子が良い関係で向き合えるように支援します。

配慮が必要な園児・家庭の様子を見守り、地域の関係機関と連携しながら虐待防止に努めます。

保護者に園の教育・保育の内容やこどもの育ちにおいて大切にすることへの理解を図るため、ICTを活用し視覚化するなどわかりやすく伝えます。

行事の取り組み過程を伝え、こどもの姿や気持ちの変化、成長を前向きに共有する。また保護者が主体的に参加できることも視野にいれて実施し、保護者同士の交流を促し、こども園への親しみや理解を深めます。

### ・地域とともに「地域の中で育つこども」

堺の歴史や伝統文化等にふれ、自分の育つ地域・文化に興味や親しみをもてるようにします。

こどもたちは地域の中で育ててもらっていることに感謝し、近隣の人たちのふれあいや挨拶を積極的に行い、良好な関係づくりを心がけます。

こどもたちが興味を持ったことを調べるために地域の工場や店の見学させてもらうなど、社会生活との繋がりが持てるようにし、地域の人材の活用をします。

### ・地域の子育て家庭とともに「地域のこども園として」

地域のこどもが健やかに育成されるように、「いつでも気軽に訪れることができる」「親子同士が心地よく過ごせる時間と空間を保障する」「子育てを行ううえでの保護者の心配や不安を和らげる」「孤立の解消」「虐待を予防する」という観点を心掛けます。

支援にあたっては、栄養士や看護師、心理士ほか様々な専門職が配置されている公立こども園の強みを生かし実施します。

## 教育時間・保育時間など

☆教育時間 9時～13時

☆1号の休業期間 3月25日～3月31日

8月10日～8月20日

12月25日～1月5日

☆2号・3号の休業期間 12月29日～1月3日

☆保育時間 短時間 9時～17時

標準時間 7時30分～18時30分

## 食事・健康について

☆給食とおやつは園内調理室で手作りし、アレルギーや離乳食等一人ひとりにあった食事を提供しています。

☆3歳以上児は給食費として5800円徴収しています。

\*課税状況により副食費が免除になる場合があります。

☆園医による内科・歯科・耳鼻科・眼科等健診を実施します。

☆毎月の身体計測や視力・聴力・尿検査等を実施します。

### 3、一日の生活

	1号認定こども（満3歳以上） 保育の必要がなく教育を希望される場合	時間	2号認定こども（満3歳以上） 保育を必要とする事由に該当し、保育を希望される場合	3号認定こども（満3歳未満） 保育を必要とする事由に該当し、保育を希望される場合		
保育時間		7:30	開園 順次登園（保育標準時間） 登園（保育短時間）	開園 順次登園（保育標準時間） 登園（保育短時間）	保育時間	
教育時間	登園 教育時間における活動	9:00	教育時間における活動	おやつ  保育活動		
	園庭で体を動かす遊び・菜園活動・手指を使った制作・うたやリズム・散歩など、年齢の発達に合わせた活動や遊びを意欲的に楽しみます					
	給食準備・給食	11:00 11:30	給食準備・給食  一日の振り返りの会	給食準備・給食  午睡準備・午睡		
保育時間	降園  一時預かりでは・・・ 午睡準備 午睡または休息 おやつ 自由遊びなど 順次降園	13:00	午睡準備 午睡または休息	目覚め		
		14:00		おやつ		
		15:00	おやつ・降園準備	自由遊び		
		16:00	自由遊び			
		17:00	降園（保育短時間） 順次降園	降園（保育短時間） 順次降園		
		18:30 19:00	延長保育（有料） 閉園	延長保育（有料） 閉園		

**こども園の生活では  
一人一人のこどもの生活を大切にします**

### 4、年間行事予定

★印は保護者の方に参加していただく行事です。

感染症拡大状況によって、行事の中止また内容の変更もあります。

月	教育・保育行事	お楽しみ会	参観・懇談会等
4月	★入園式		★ クラス懇談会（0歳） ★ クラス懇談会（1歳～5歳）
5月	交通安全教室 戸外保育		★ 家庭訪問 ※新規児と継続児の希望者 ★ 保育参観（2歳～5歳）
6月	消防訓練 5歳児わくわく保育	お楽しみ会	★ 保育参加（0歳・1歳）
7月	プール開き		★ 夏の楽しいつどい ★ 育児講座
8月	プール終了		
9月	運動会予行	お楽しみ会	
10月	★運動会 戸外保育		★ 個人懇談会（4歳）
11月	やきいも大会 消防訓練		★ 個人懇談会（2歳・3歳）（0歳・1歳）
12月	生活発表会予行（2～5歳） ★生活発表会（2～5歳） おもちつき		
1月	お正月あそび・敬老の集い	芸術鑑賞〈保護者会主催〉	★ 個人懇談会（5歳） ★大きくなったね参観（0・1歳） ★ クラス懇談会（0・1歳） ★ 育児講座
2月	お別れ遠足（5歳）		★ 保育参観（2歳～5歳） ★ クラス懇談会（2歳～5歳）
3月	交通安全教室（5歳） ★修了式（5歳の保護者のみ）	お別れ会	